【論文種別】総説／原著／症例報告／編集者への手紙

【論文題名（和文）】

【論文題名（英文）】

【ランニングタイトル（全角15文字以内）】

【著者名（和文）［責任著者には「\*」を付ける］】

筆頭著者所属No 共著者1所属No 共著者2所属No

共著者3所属No 共著者4所属No 共著者5所属No

共著者6所属No 共著者7所属No 共著者8所属No

【著者名（英文）［責任著者には「\*」を付ける］】

筆頭著者所属No 共著者1所属No 共著者2所属No

共著者3所属No 共著者4所属No 共著者5所属No

共著者6所属No 共著者7所属No 共著者8所属No

【所属名（和文）】

1 所属機関名

2 所属機関名

3 所属機関名

【所属名（英文）】

1 所属機関名

2 所属機関名

3 所属機関名

【責任著者情報】

責任著者名：

責任著者住所：〒

所属機関名：

電話番号：

e-mailアドレス：

【筆頭著者情報】

筆頭著者名：

筆頭著者住所：〒

所属機関名：

電話番号：

e-mailアドレス：

【和文抄録（総説・原著は600字以内／症例報告は400字以内）】

【日本語キーワード（5項目以内）】

【英文要旨（総説・原著は250words以内／症例報告は150words以内）】

【英語キーワード（5項目以内／固有名詞以外は小文字で記述）】

【本文】※見出し番号は，Ⅰ．1．1）の順番で付けてください．

利益相反：

倫理的事項（「投稿・執筆規定」をご覧のうえ，必要に応じてご記載ください）：

【文献】※論文名は，一文字目以外を小文字にしてください．固有名詞は大文字記載でお願いいたします．

1）

2）

3）

記載例）

（雑誌）

1) 矢本香織，北河徳彦，細川　崇，他：小児固形腫瘍治療後に発生した二次性甲状腺癌の4例．日小児血がん会誌 53: 477–480, 2016.

2) Harrison CJ, Hills RK, Moorman AV, et al: Cytogenetics of childhood acute myeloid leukemia: United Kingdom Medical Research Council Treatment trials AML 10 and 12. J Clin Oncol 28: 2674–2681, 2010.

（単行本）

1) 日本病理学会小児腫瘍組織分類委員会編：小児腫瘍組織カラーアトラス，第5巻 金原出版 東京 2010, 3–30.

2) 奈良間美保：小児看護の目指すところ．奈良間美保，他編：小児看護学概論・小児臨床看護総論，12版 医学書院 東京 2012, 4–8．

3) Skinner R, Leiper A: Bone marrow transplantation. In Wallace H, Green D (eds.): Late Effects of Childhood Cancer (1st ed.). Arnold London 2004, 304–319.

（インターネットページ）

1) 日本循環器学会編：成人先天性心疾患診療ガイドライン, 2011年改訂版．http://www.j-circ.or.jp/guideline/pdf/JCS2011\_niwa\_h.pdf（2015年9月1日引用）.

2) ClinicalTrials.gov. https://clinicaltrials.gov/ct2/show/NCT02622321 (Accessed January 26, 2016).

（抄録）

1) 山本志津枝，清水紀男，山口由美，他：小児oncologic emergencyの検討．日小外会誌 35: 651, 1999（抄録）.

2) Donadieu J, Visser J, Sieni E, et al: Vemurafenib in children with refractory LCH: 21 patients treated in France, UK, Italy and Lebanon. The 32nd Annual Meeting of the Histiocyte Society, 2016 Dublin (abstract).

a）学会抄録の場合は末尾に（抄録）と記載する.

b）著者が4名以上いる場合は，始めの3名のみを記載し，あとは“他”，“et al”とする．

c）欧文の論文題名は，始めの文字と固有名詞の語頭のみ大文字とする．

d）雑誌名は，和文の場合は医学中央雑誌収載目録の略名を使用し，英文の場合はNLM Catalog (National Library of Medicine Catalog) に準ずるが省略のピリオドは省く．

【図表説明】※各図表の本文中の挿入箇所は，およその位置を本文の右欄に朱記してください．

図1

図2

表1

表2